

内閣総理大臣からの銀杯などを伝達

9月15日の敬老の日になみ、今年100歳を迎えた二人の方に9月17日、菊池町長から、内閣総理大臣からの祝い状と銀杯が伝達されました。二人は、伊藤豊次郎さん（緑丘）と武田キヨ子さん（栄町）。

武田さんは置戸町内の病院に入院中で、菊池町長は、まず、武田さんを訪ね、次に伊藤さんの自宅を訪れ、「100歳おめでとうございませう」と述べ、それぞれ銀杯などを手渡し、長寿をお祝いしました。

伊藤豊次郎さん（緑丘）
武田キヨ子さん（栄町）

**100歳
おめでとう
ございます**



敬老の日になみ長寿を祝う

9月15日の敬老の日になみ、第63回敬老祭を9月5日に町公民館で開きました。75歳の新規対象者のほか、卒寿、米寿などの節目を迎える方、100歳以上の方さらに84歳の方を招待しました。

75歳以上のお年寄りは、今年8月末現在986人で、今回、457人の招待者のうち、出席したのは183人。米寿の18人、卒寿の7人（いずれも出席人数）に菊池町長から直接記念品が贈ら

れたほか、100歳の出席者、伊藤豊次郎さんには花束が贈られ、会場の出席者から大きな拍手を受けていました。

敬老祭では、祝宴や余興も行われ、お年寄りには楽しいひとときを過ごしていました。

また、特別養護老人ホーム「くねっぶ静寿園」では、9月12日に敬老会が開かれ、米寿4人、卒寿2人の6人を含め、入所者全員をお祝いしました。



公民館



静寿園

訓子府消防 100年記念事業

ミニ消防車など展示

10月15日から始まる「秋の火災予防運動」に合わせて、くねっぶ歴史館に「訓子府消防100年記念コーナー」が設けられます。

歴史ある消防用備品・写真をはじめ、消防自動車のミニカーなどを展示します。

このほか正面入口にはミニ消防自動車（まとい号）を展示し、子どもが防火衣を着装して記念写真撮影ができます。

家族連れなどで来館していただき消防の歴史に触れ、家族みんなで火災予防に取り組みましょう。

○とき 10月15日(休)～12月19日(金)
(歴史館休館日除く)

○ところ くねっぶ歴史館

秋の火災予防運動

10月15日～10月31日

これからの季節、暖房器具の使用が増え、空気が乾燥することにより火災が発生しやすくなります。

この機会にもう一度、皆さんのご家庭や職場で身の回りに潜む火災の原因を考え、火災予防に取り組みましょう。

命を守る七つのポイント

～三つの習慣・四つの対策～

三つの習慣

1. 寝たばこは絶対にしない
2. ストープの周辺には、燃えやすい物を置かない
給油をするときは、必ず火を消す
3. ガスコンロなどのそばを離れるときは、必ず火を消す

四つの対策

1. 逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設

置する

2. 寝具や衣類からの火災を防ぐために、防災製品を使用する
3. 火災を小さいうちに消すために、消火器などを設置する
4. 高齢者や身体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる

危険物取扱者・消防設備士試験

- とき 11月16日(日)
- ところ 北見工業大学
- 種類 両試験共全種全類
- 受付期間 ①書面申請
10月6日(月)～10月14日(火)
②電子申請
10月3日(金)～10月11日(土)

土砂災害危険箇所等のお知らせ

近年の異常気象などにより、全国各地で大きな自然災害が発生しています。8月に広島市や礼文町で発生しました土砂災害において、多くの方の尊い命が失われ、大災害となりました。

北海道の調査による道内の土砂災害危険箇所は、1万2,000か所あり、このうち訓子府町内は、13か所と公表されています。

道から町に対し、危険箇所周辺の住民に公表内容を周知するよう要請があったことから、町は、周辺に住む方に危険箇所図や災害に対する普段の心構えなどを記したパンフレットなどを

配布するとともに、危険箇所図を公共施設などに掲示、さらに町ホームページにも掲載しています。

今月号広報には、危険箇所図なども折り込みしていますので、ご覧ください。

土砂災害に関連する情報収集先

■北海道建設部河川砂防課ホームページ
<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/kn/kss/index.htm>

■問合せ

○総務課 (☎ 47-2112 役場2階 窓口1番)